

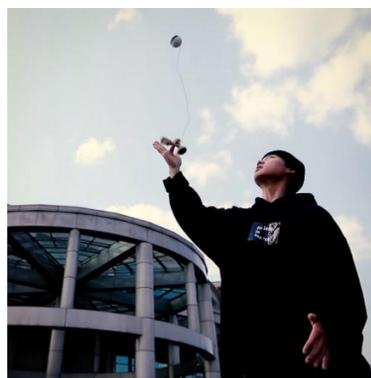
【 FISE Hiroshima 2019 】

スポーツけん玉出場選手プロフィール



 Rodney Ansell (ロッドニーアンセル)

Terra Kendama所属のプロプレイヤー。
2009年よりけん玉を始め、オリジナリティ溢れる技や流れるようなキレのあるスタイルは、世界中のけん玉ファンを魅了している。親しみやすいキャラクターもあり、日本にもファンが多い。2014年から4年連続フリースタイルの世界選手権ベスト8。



 乗岡 信吉 (のりおか のぶよし)

KendamaUSA / Kenhol / Yumeken所属
けん玉発祥の地・広島県出身のプレイヤーとして、世界中から注目を集める有名若手プレイヤー。昨年のけん玉ワールドカップ5位、北米最大のけん玉大会MKO2018(ミネソタけん玉オープン)では3位を獲得。



 飯嶋 広紀 (いいじま ひろき)

デンマークの大手けん玉ブランド、KROM所属のプロプレイヤー。
ダンス経験を生かしたプレイスタイルを得意とし、音楽とダンス、けん玉をMIXした斬新かつ衝撃的なパフォーマンスで、世界中の人々を魅了するフリースタイラー。



 中尾 美澄 (なかお ミスミ)

カナダの大手けん玉チームTerra Kendama所属のプロプレイヤー。
けん玉ワールドカップ2018ファイナリスト、そしてフリースタイルけん玉の世界選手権Catch&Flow2018では、女性プレイヤー初となる3位入賞を果たす注目の中学生。



 田代真遥(たしろ まはる)

Catch&Flow2017、2018では2年連続でファイナリストとなったFATKEN所属の小学5年生。DECADE FUKUOKAからサポートも受け、performance kids OFFICIAL PLAYERとしても活動。究極のバランストリック、ボーダーバランスをはじめ、難易度高いトリックを習得し、世界に挑戦している。



 中島 海斗 (なかじま かいと)

アメリカのけん玉ブランドGrain Theoryと、埼玉県川越市にあるけん玉専門店Sulabからサポートを受けている小学6年生。
フリースタイル世界選手権Catch&Flow2018ではファイナリストとなり、いま最もホットなプレイヤーの一人と言っても過言では無い。



 渡辺 任佐(わたなべ にんすけ)

JAC Kendama所属プレイヤー。
ストリングを巧みに使った流れるようなフローとジャグ系トリックを得意とし、けん玉ワールドカップ、Catch&Flowともにファイナリストになっている。



 川村健吾 (かわむら けんご)

Sweets Japan所属プレイヤー。
北米最大のけん玉大会MKO2017(ミネソタけん玉オープン)では、オープン部門2位、フリースタイル部門でも3位を獲得。独創的なトリックも多く、注目のプレイヤー。

MC & JUDGE

MC NOB

JAC KENDAMAプロデューサー。ストリートけん玉のパイオニア。KENDAMAN(ケンダマン)の愛称で活躍するけん玉プレイヤー。
JAC KENDAMA以外にも、BANDAIケンダマクロス、フリースタイルけん玉世界選手権CATCH&FLOW等、様々なプロデュースを行っている。



総合ジャッジ 窪田保

けん玉ワールドカップの企画運営を行う、一般社団法人グローバルけん玉ネットワーク代表理事。各種国際大会でもジャッジ経験多数。